

町ぐるみ「和木学園」報告書

古地図片手に町歩き



1 和木学園の概要

町全体を学園と捉えて、その学園で行われる生涯学習を推進する取組である。新たな取組として、生涯学習を推進するイベントやニーズに応じた講座づくりを展開するとともに、これまで取り組んでいる活動も和木学園の取組として捉えることができる。

2 古地図片手に町歩きの実施経緯

5月～6月に町民の方とワークショップ（3回）を行い、その中で本講座を企画した。時代背景から小瀬川の変化にともない和木町の成り立ちを紐解くことを目的として歴史講座を開催することとした。

3 日時・場所

日時：平成29年8月26日（土）9：00～11：30

場所：和木町文化会館・和木町内

4 古地図

- ・地下上申絵図1726～1754年（※右図）
山口県文書館（1989）『地図で見る防長の町と村』
- ・上記地図解説
- ・昭和28年地図

5 参加者

学園生 一般15名

事務局 與三本高志 名越章博 光貞賢志



6 行程概要

開会行事 9：00

古地図説明

町歩き開始 9：35～11：20

文化会館 → 一里塚 → 田中明神 → 養専寺 → 封境の地 → 安禅寺 → 文化会館

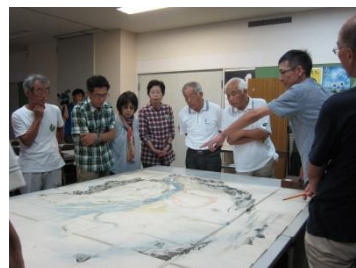
質疑応答 11：25

閉会行事 11：30

7 町歩きの様子

○文化会館内

①地下上申絵図、②和木村、大竹村 御境分間絵図（わきむら、おおたけむら おさかいぶんげんえず：岩国徴古館収蔵）を元に小瀬川の変化を説明。1800年頃に、大規模工事を行い今の小瀬川が形づくられた。



○和木町内

文化会館を出発



みんなで移動します



講座中の「のぼり旗」



一里塚 昔は街道の目印（小瀬～上関往還）



曇り空で涼しい風が吹いています。



田中明神 大竹海兵団の射撃場建設のため現在の場所へ移動。



以前の場所は、正確には伝承されていませんが
田んぼの中にあったから…田中明神



養専寺 陸軍燃料廠爆撃の慰霊碑



戸長役場 立派な門柱があり古地図にはない情報も…



川土手に上がる坂（昔と同じ坂）



大和橋から県境を望む



封境の地



四境戦争や江戸時代についてさらに詳しく

安禅寺前 山号は大瀧山 和木・大竹の名前の由来を知ることができます



裏手には魚が泳ぐ水路があります



文化会館に到着



質疑応答ではたくさんの質問がされました



次回もご期待ください



参加者アンケート結果（原文のまま）

問1 この講座に参加した感想

とても満足 10人、満足 5人、ふつう 0人、あまり満足しない 0人、不満 0人

問2 この講座のよかったところ・改善すべきところ

【よかったところ】

- ・町のはじまりから町歩きをして、とてもよく解り楽しかった。（70代女性）
- ・ウォーキングにて散策させて頂いたのがたのしかった。（60代男性）
- ・部屋の講義もさる事ながら、歩きながら要所、要所での説明を聞くのが楽しかった。（60代女性）
- ・現地に足を運んで、説明を聞けること。（60代男性）
- ・貴重な地図が見られた。先生だけでなく参加者からも話を聞いた。（30代女性）
- ・和木町の昔を思い出して、非常に良かったと思います。（60代男性）
- ・古地図が見られたこと。歴史を知ったこと（小瀬川について）（70代男性）
- ・和木の地名、町の歴史等わかった。（境（川）の争い・昭和28年の町）（70代男性）

- ・地図3枚（70代男性）
- ・自分の住む町の歴史が、足で歩き、目で見て具体的に理解できた。町への愛着が深まったと思います。（60代男性）
- ・事前講義後、現地見学
- ・町歩きで和木の歴史がよくわかった。歴史は面白い。
- ・講義だけでなく、現地にて説明を聞くことができ、理解が深まったと思う。（80代男性）
- ・実物を目のあたりに見てよくわかる。（70代男性）
- ・詳しい話が聞けて、わかりやすく話していただいて楽しかったです。（50代女性）

【改善すべきところ】

- ・歩く前に通る路すじを教えておいてくれたら、なおよかったかなと思います。（70代女性）
- ・座学の時間がもう少し長くても・・・（フリーディスカッションでも更に興味深いのか・・・？）（60代男性）
- ・人数が多かったので、声が聞き取りにくい所もあったので、メガホンを使ってもらったらもっと良かったかも。（60代女性）
- ・時間が少し長かったかな・・・（30代女性）
- ・瀬田地区、関ヶ浜地区のシリーズもやっていただきたい。
- ・時期（今回暑かった）（60代男性）

問3 この講座をどのように知りましたか

広報わき 5人、案内チラシ 7人、人づてに聞いた 2人、
その他 3人（和木学園受講中、大竹歴史の会でチラシを見て、講師からの紹介）

問4 こんな講座を受けてみたい・やってみたいというご意見

- ・何でも興味あるものは受けてみたい。（70代女性）
- ・今回のような講座があれば、次回も参加したいのでよろしくお願い致します。（50代女性）
- ・このシリーズで関戸地区なども歩いてみたいと思いました。（60代女性）
- ・今年は、各講座を受講していこうと思います。（60代男性）
- ・何でも参加したい。瀬田地区を知りたい（70代男性）
- ・幕長戦争から150年。詳しい内容の講義（80代男性）
- ・旧山陽道を歩く。関ヶ浜を関連して見る。（70代男性）

今後について（事務局所感）

この度、町民の方を交えたワークショップにて企画された講座として実施した。ニーズに伴った講座として実施したことで満足度も非常に高い結果である。和木学園の常用講座としても取り組んでいけると感じている。

幸いにも当日は、強い日差しもなく天候に恵まれて参加者の体調不良の訴えもなく無事に終了することができた。次回行う際は、気候が穏やかな時期を設定する方向も考えている。アンケート結果からの要望をうけて今後、第2回目に取り組んで行く予定である。

さらに、和木学園を周知するとともにこれからの方向性や方法等を考えていく必要がある。